

生きてる白山に学ぶ水と緑と防災 白山砂防通信



SABOは
世界の共通語

2024. 春号
VOL.56

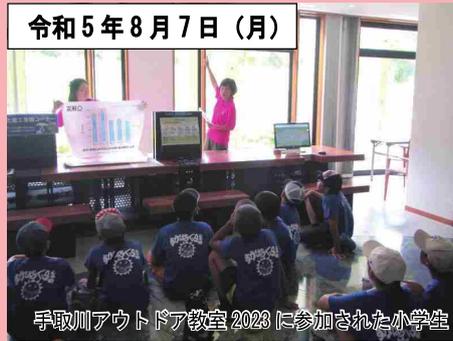
白山砂防キャラクター
さぼちゃん

第21期（令和5年度）白山砂防女性特派員活動報告



令和5年6月9日（金）

小松市立苗代小学校5年生



令和5年8月7日（月）

手取川アウトドア教室2023に参加された小学生



令和5年10月13日（金）

小松市立今江小学校6年生



令和5年10月20日（金）

小松市立国府小学校5年生



令和5年10月20日（金）

白山市立石川小学校5年生



令和5年10月31日（火）

野々市市立御園小学校4年生

～白山砂防科学館の見学に訪れた小学生に向けて、 白山砂防女性特派員が白山砂防などの広報活動を行いました!!!～

今年は感染症の流行が収束に向かい、昨年よりも白山砂防科学館の見学に訪れる小学校が増えました。見学に訪れた小学生に向けて、白山砂防女性特派員が『白山砂防〇×クイズ』や『土石流模型実験』などを開催しました。

白山砂防女性特派員は、小学生の皆さんが白山砂防や土砂災害について楽しく学べるよう、毎回様々な工夫や準備をして臨みました。小学生の皆さんは、メモを取ったり、実験の様子を撮影したりと、熱心に学ぶ姿勢が印象的で、白山砂防女性特派員の解説もより『伝える』ことを意識して取り組みました。

▶白山砂防女性特派員とは

白山では、下流域に住む人々の生活を土砂災害から守るため、国直轄で砂防事業と地すべり事業を実施しています。白山砂防女性特派員は、日常生活の中で触れる機会のない砂防事業を女性の目線から見て、聞いて、考えていただき、そこで得られた知識を広く情報発信する目的で設立されました。令和6年度（2024年）で第22期を迎えます。

▶白山砂防科学館とは

白山は多くの登山客が訪れる観光地となっていますが、昭和9年7月には死者・行方不明者112名もの大災害が発生した過去もあります。

白山砂防科学館は、美しく、時には大自然の驚異を見せつける白山の自然や過去の災害、そしてその災害から地域を守っている砂防事業などを学べる施設です。

▶手取川アウトドア教室とは

手取川水系一環で実施している「砂防」「ダム」「河川」「海岸」事業などの必要性を流域内の子供達が学び、認識を深めていただくことを目的として、1987年より開催しています。

2023年度はユネスコ世界ジオパークに認定された白山手取川ジオパークにおいて、上流域を中心に、砂防・手取川ダムの役割について学習していただきました。



第21期（令和5年度）白山砂防女性特派員 活動レポート

現場研修（白山砂防管内・手取川源流域・立山砂防管内・松本砂防管内）

白山砂防管内（令和5年7月31日）

牛首川流域の旧白峰砂防出張所建物内や地すべり対策施設の施工現場等を見学しました。

甚之助谷地区第11号排水トンネルの施工状況や、別当谷上流崩落箇所での無人化施工状況などについて、各現場の監理技術者から直接お話を伺いました。



第2号集水井
を見学！



第11号排水トンネル
を見学！



無人化施工車両
について学びました！

立山砂防管内（令和5年9月22日）

天候不順のため、当初予定していた立山カルデラ内の視察は叶いませんでしたが、立山砂防事務所内のトロッコ倉庫や国の重要文化財に指定されている本宮砂防堰堤などを見学し、立山砂防管内で実施されている砂防事業について理解を深めました。



立山カルデラ砂防博物館
にて解説を受ける特派員



実際のトロッコを
目の前で見ました！



本宮砂防堰堤の迫りに
圧倒されました！

手取川源流域（令和5年8月24日～25日）

「手取川の始まりとなる源流域を調査すること」「甚之助谷地すべり対策事業として地すべりブロックへの地下水浸透を防ぐことを目的に整備された『万才谷排水トンネル』について学ぶこと」を目的に実施しました。

砂防新道を自身の足で登りながら当時の砂防工事の苦勞に想いを馳せたり、白山の奥地に整備された大規模な地すべり対策施設に圧倒されたりと、新たな発見の多い2日間となりました。



地すべり地形を観察！



万才谷排水トンネル
吐口（赤谷）側

松本砂防管内（令和5年12月1日）

松本砂防事務所管内の砂防施設や糸魚川ユネスコ世界ジオパークを見学し、白山砂防や白山手取川ユネスコ世界ジオパークとの違いから両者の理解を深めることを目的とし、研修が行われました。

浦川スーパー暗渠砂防堰堤の天端部分を歩いたり、平成8年12月に発生した浦原沢土石流災害について学んだりしました。



浦川スーパー暗渠砂防堰堤



浦原沢慰霊碑

土砂災害防止月間広報キャラバン

国土交通省では、土砂災害の防止と被害の軽減を目的に昭和58年より6月を「土砂災害防止月間」と定めています。

石川県庁で行われた土砂災害防止広報キャラバン出発式に白山砂防女性特派員が参加し、1日隊長2名が答礼を行いました。

その後、香林坊大和前にて、一般の方に土砂災害に対する注意の呼びかけと広報資料の配布を行いました。

午後からは、キャラバン隊長2名が白山市役所や鶴来支所・市民サービスセンターを訪問し、土砂災害防止に関する広報キャラバンを遂行しました。



◀ 街頭広報
（香林坊大和前）
の様子

▶ 答礼（左）、
白山市役所
訪問（右）
の様子



白山白峰若葉まつり・温泉まつり

白山市白峰地区で毎年5月に開催される若葉まつり、11月に開催される温泉まつりに白山砂防女性特派員が参加しました。「出張!白山砂防科学館」ブースの出展や白山砂防〇×クイズなどを実施し、ご来場された皆さんに向けて、白山砂防や防災行動などについての広報活動を行いました。



若葉まつりの様子



温泉まつりの様子

白山手取川ジオパークが、ユネスコ世界ジオパークに認定されました！

令和5年5月24日(水)、白山手取川ジオパークがユネスコ世界ジオパークに認定されました！白山手取川ユネスコ世界ジオパークは、白山を象徴とした大自然と人々の暮らし『山-川-海そして雪、いのちをはぐくむ水の旅』、水の旅とともにある『石の旅』をテーマにした自然公園です。

白山砂防科学館 ジオパークプログラム

災害



昭和9年7月11日早朝、折からの梅雨前線による豪雨で白山別当谷の大崩れをはじめ、他の多くの支川流域で土砂が崩壊、その多くは土石流となって流下し、手取川では大洪水が発生しました。

旧白峰村河内地区では、旅館に宿泊していた登山客や川沿いの集落の人家が土石流にのまれ、50人以上が亡くなったとされ、流域全体での死者・行方不明者は112名にも及びました。

「手取川大洪水の記録」がリニューアルされました！



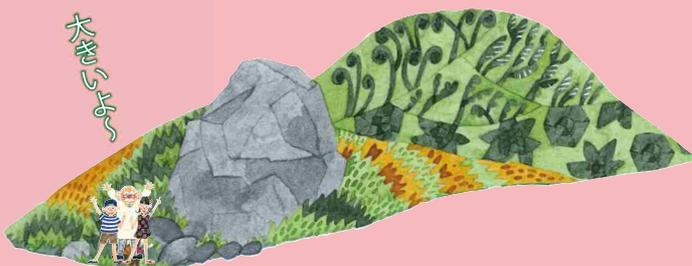
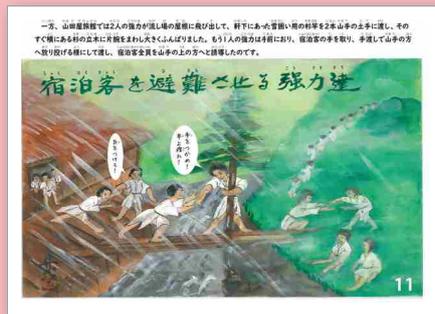
ぼくたちにも
読みやすくなったね！



白山砂防科学館には林茂氏が6歳の頃、実際に手取川大洪水を体験し描いた「手取川大洪水の記録」が展示されています。

親に起こされて必死で逃げた体験は衝撃的で胸に深く刻まれ、手取川大洪水の恐ろしさを、後世に伝えようと絵を描き始めました。

林茂氏が描いた絵に、セリフを加え、子供達にも読みやすいようにリニューアルされました。



白山手取川ジオツアー開催！



若葉まつり 5月21日(日) 参加者 17名

温泉まつり 11月5日(日) 参加者 18名

白山市白峰で、5月21日(日)若葉まつりと11月5日(日)温泉まつりにて、白山手取川ジオパークツアーが開催されました。

白山砂防科学館(昭和9年手取川大洪水の3Dシアター鑑賞など)→百万貫の岩見学(手取川大洪水の象徴とされる巨岩 高さ16m、重量4839t)→宮谷川(百万貫の岩が流れ出したといわれる)下流砂防堰堤を見学。途中所々にある砂防堰堤の役割についても説明を受け洪水の脅威や、それを防ぐ砂防堰堤の重要性などを解説。



3Dシアターでは手取川大洪水が起きた当時の様子や迫力が再現され、土石流のすさまじさを体感しました。



新しく設置されたプロジェクションマッピングで白山から河口までの地形や危険地区をチェック！



3キロ上流から流れてきたんだ

水量が多く百万貫の岩の近くまでは行けませんでしたが、遠くから見ても大きい百万貫の岩に感嘆する参加者。



温泉まつりのジオツアーで紅葉の中、白山砂防女性特派員の解説を聞き、質問する参加者。

出張！白山砂防科学館



また、まつり会場には『出張！白山砂防科学館』のブースが開設され、土砂災害に関するパネルの展示や、リモコンパワーショベルでの無人化施工の体験コーナー、白山砂防女性特派員による『砂防クイズ』が開催され、勝ち残った参加者には砂防キャラクターサボちゃんの缶バッジ、マグネットなどのグッズがプレゼントされました。



〇×クイズに挑戦する参加者



無人化施工に挑戦！上手く動かせず苦戦する参加者



白山砂防女性特派員

全問正解できたかな？

サボちゃん



～ハクシラカシハクシラカシ～



◆編集・発行◆

白山砂防科学館・見学のご案内

白山砂防科学館は自由に見学する事が出来ます。ご希望に応じ解説も致しますのでご相談下さい。団体見学の場合は前もってご予約下さい。詳しくは白山砂防科学館までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】

白山砂防科学館 入館無料（休館日：毎週木曜日）
TEL 076-259-2990 FAX 076-259-2991

国土交通省金沢河川国道事務所
流域対策課

〒920-8648

金沢市西念4丁目23番5号

TEL 076-264-9913

FAX 076-233-9612

Eメール kanazawa-ryutai@hrr.mlit.go.jp